

ガーデンシンク フレイム

取扱説明書

この度は、「ガーデンシンク フレイム」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

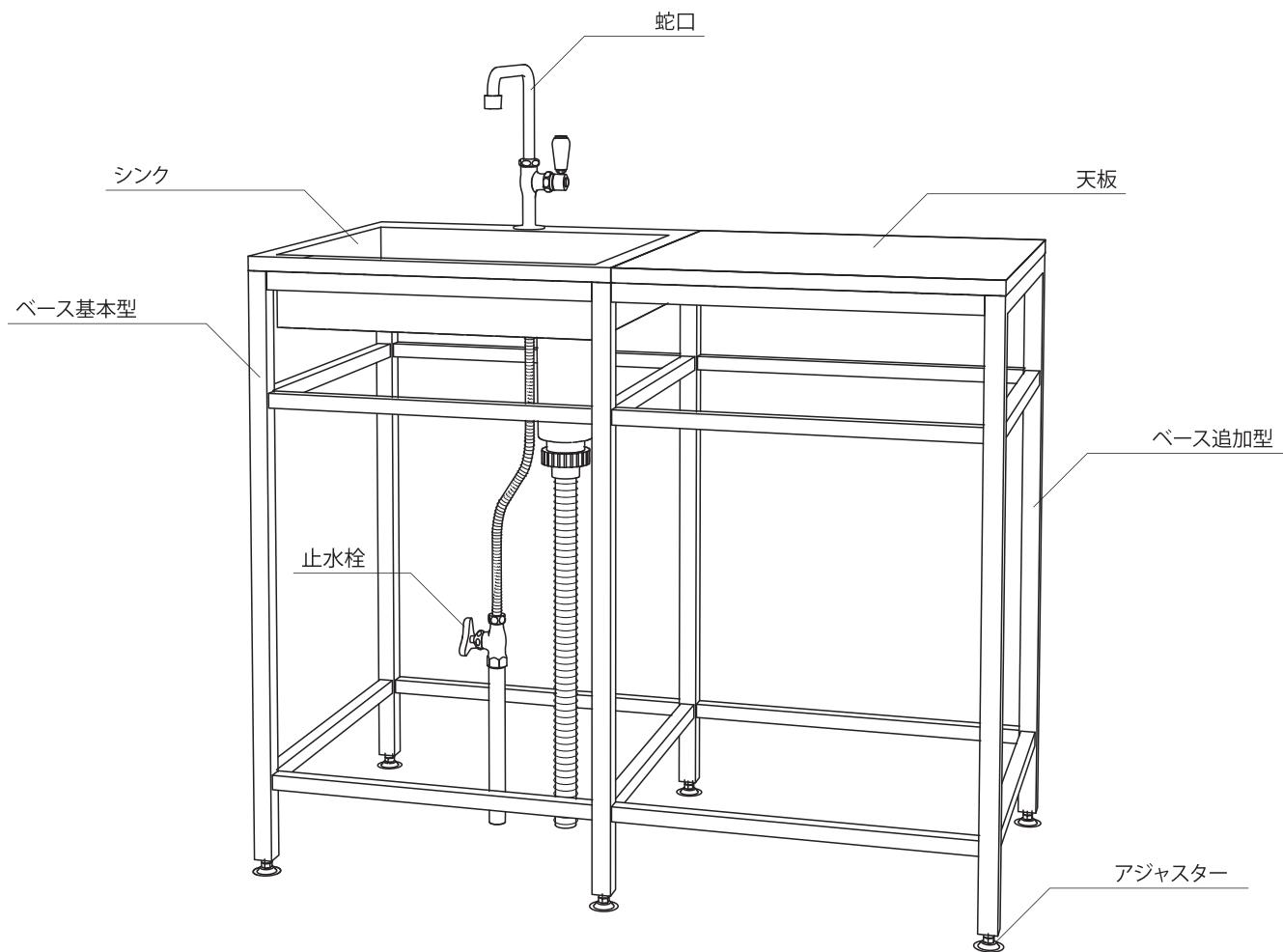
ご使用前には、この「取扱取付説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

商品到着時に商品に異常がないか、付属品が同梱されているかご確認ください。

施工業者様へ 施工完成後に本取扱説明書を施主様にお渡しすると共に、

取扱方法及びメンテナンスについて十分ご説明ください。

1 各部の名称



● 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害、物損)に結びつくおそれがあります。お使いになる人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示を行っています。いずれも使用者様への安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

!**警告**

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます

	分解・改造はしないでください。 思わぬ事故の原因になることがあります。		ガーデンシンク以外の目的には使用しないでください。
	商品に寄りかかったり、登ったり、衝撃を与えないでください。 転倒してケガをする恐れ、または、故障の原因になります。		風の強い場所での設置は固定をしてください。

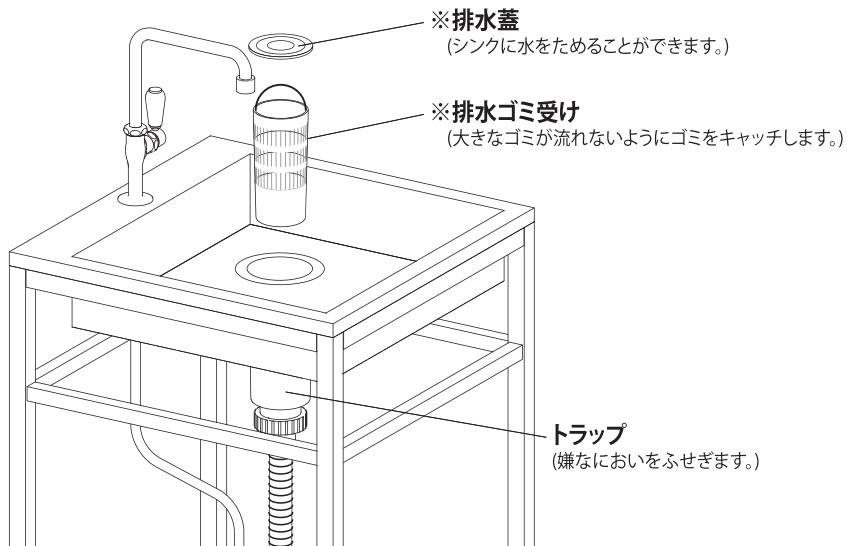
!**注意**

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です

	水平な場所に設置してください。 本体が転倒し、ケガをする恐れがあります。		給排水の接続は確実に行ってください。 水漏れの原因になります。
	寒冷地用製品ではありません。凍結の恐 れがある場所では、別途水抜き栓を設置 するなど、対策をしてください。		生活排水は、設置した地域の法令に従い、 適切工事を行ってください。
	不陸調整をしっかりと行ってください。 製品がひずみ、設置ができない恐れがあります。		移動は天板ではなく、フレームの脚を 持ってください。 破損の恐れがあります。
	ステンレスは湿気や汚れを付着したまま放置 すると、サビが発生する恐れがあります。 お手入れをお願いします。		金属たわしやクレンザー、金属磨き材等を 使用しないでください。 キズがつき、美観を損なう恐れがあります。
	火のついたものを近づけたり、置いたり しないでください。変形または表面材が 侵される場合があります。 変色の原因となります。		塩素系漂白剤・ヌメリ取り等のアルカリ性洗剤・ 強酸性洗剤および有機溶剤はシンクを傷める 原因となります。 酸素系漂白剤をご使用ください。
	化学肥料・灯油等が本体に触れないよう にしてください。 変色の原因となります。		本商品は防水仕様ではありません。雨水が侵入 する可能性があるため、濡れてはいけないもの を収納しないでください。
	夏季は本体が非常に高温になる場合が あります。ご注意ください。		硬いものをぶつけないでください。 破損する恐れがあります。
	破損した場合、使用しないでください。 けがをする恐れがあります。		商品を踏み台代わりにしたり、座ったりしない でください。特に子様が遊ばないようにご 注意ください。
	耐荷重を守ってご使用ください。 破損によりケガの原因になります。		使用状況により、サビ・キズ・退色・劣化等が 発生する場合があります。ご了承ください。
	強風時はワイヤー等で動かないように 固定してください。		天板上で直接包丁を使用したり、ものを引き ずらないでください。 キズの原因となります。
	安全のため、定期的に(2~3ヶ月を目安)に ガタつきやネジのゆるみがないか確認して ご使用ください。		石や砂など硬い異物が付いた状態で荷重を 加えないでください。 キズ・変形の恐れがあります。
	熱したフライパンやなべなどを直接置い たり、熱湯を直接流さないでください。 変形や破損の原因となります。		砂、油を直接流さないでください。 排水管が詰まり、排水不良の原因となります。
	本品は、常温・淡水のみ使用可能です。		冬季は使用時以外はホースを外してください。 凍害で破損の恐れがあります。

2 シンクの使用方法・用途

※マークの部品は取り外すことができます。



3 点検・お手入れ

- ・雨により本体上面・シンク内に水がたまります、お手入れをごまめに行ってください。
- ・パネルは雨水侵入を完全に防ぐ機能はありません。使用環境によって、雨水が侵入することがあります。内部に水が溜まっていたら、拭き取ってください。
- ・ネジが緩んできたら、キャップを外し、ネジを締めなおしてください。

《通常のお手入れ》 軽度の汚れ

- ・水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。細かい部分は歯ブラシなど先の細いブラシで磨いてください。
※水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。
- ・雨水をそのままにして乾燥すると、水染みの原因となりますので、乾いた布等で拭いてください。
- ・ゴミ受けにたまたま食品のクズやカスは毎日捨ててください。

《汚れているとき》 油汚れなど

- ①布またはスポンジに水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、汚れを落としてください。
- ②水を含んだ布で洗剤を軽く拭き取り、洗剤や水分を十分に取り除いてください。
- ③乾いた布でから拭きしてください。

《排水の流れが悪くなったとき》

- ①排水管がつまっている可能性があります。
排水管のつまりには、粉末の弱アルカリ性洗剤が有効です。洗剤の使用方法に従って定期的にお手入れをしてください。※効果が出るまで、2～3回繰り返し使用してください。
- ②それでも排水の流れが改善されない場合、トラップ内がつまっている可能性があります。
トラップ下部の栓を外し、つまたったゴミを取り除いてください。



- 金属たわしやナイロンたわしなどを使用しないでください。(キズがつく恐れがあります。)
- 研磨剤入りのクレンザーなどを使用しないでください。(キズがつく恐れがあります。)
- アルコール、シンナーなどの有機溶剤や、酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤など使用しないでください。(変色や劣化の原因になることがあります)
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。



- 使用状況や経年によって、サビが発生する可能性があります。
定期的なメンテナンスをお願いします。
- ブロック等に設置する場合は、白華(はっか)による汚れが付着する場合があります。
- 寒い季節は、蛇口や水栓柱を毛布やボロ布で巻き、上からビニールなどをかぶせて下さい。
凍結防止となり蛇口や給水管の破損を防ぎます。また、特に冷え込みが予想される夜には、少量の水(1分間に牛乳瓶1本程度)を出しつ放しにしておく「流動方式」が有効です。
(技術的なことは、水道工事店にご相談下さい。)

耐荷重 (単位: kg)

シンク、カウンター、ラック:25kgまで
組み立て1連:計50kgまで



耐荷重を超えるものを置かないでください。
落下し、破損やケガをするおそれがあります。

故障かな?と思ったら

症状	点検項目	対応方法
グラつく	ビスの取付が不十分ではないですか?	ビスを締めなおしてください。
水漏れする	●給排水の施工手順が間違っていませんか? ●止水栓の締め付け不足。 ●止水栓のパッキン不良。 ●止水栓取り付けナットの緩み。	●施工店に問い合わせてください。 ●充分に締めてください。 ●パッキンを交換してください。 ●取り付けナットを締めてください。

製品が破損した場合は、すぐに施工店にご連絡ください。破損したままで使用していると事故の原因となります。

!廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく廃棄してください。

●販売元

株式会社 **ユニソン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

<日本製>